

【様式 2】

食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	長与町
取組の名称	地域での健康教育
実施時期	令和 4 年 11 月 10 日（木）
取組内容	講話 「健康寿命をのばしましょう～フレイル予防のための食事～」と題して講話。 ・健康寿命、フレイルとは ・フレイル予防のポイントについて ・フレイル予防の食事、一日の適量の目安について 食べ物のイラストを用いて、食事のポイントや一日の適量について具体的に説明 対象：日当野ひまわりサロン 参加人数：15 名 その他：みなさん普段の食事を振り返りながら、不足している栄養素や食事の大切さに気づかされていた。

食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	長与町
取組の名称	地域での健康教育
実施時期	令和4年11月22日（火）
取組内容	調理実習 長与町の特産品みかんを使った、みかんご飯、手羽中のみかん煮、みかん寒を作った。 講話 フレイル予防について 対象：長与南コミュニティ連絡協議会 参加人数：20人 その他：コロナ禍の中、黙食、手指消毒、マスクを着用し感染症予防に務めた。参加者からは久しぶりみんなで集まって楽しかった。 みかんを料理に使うことが初めてだったので勉強になったとの声が聞かれた。

食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	長与町
取組の名称	地域での健康教育
実施時期	令和4年12月18(日)
取組内容	調理実習 長与町の特産品みかんを使った、みかん寿司、手羽もとのみかん煮、白菜スープ、パイナップルとさつま芋の茶巾 講話 「お口が健康であるということ」歯科衛生士 対象：長与南コミュニティ連絡協議会 参加人数：35人 その他：コロナ禍の中、黙食、手指消毒、マスクを着用し感染症予防に務めながら行った。参加者からは久しぶりみんなで集まり楽しかった。みかんを料理に使うことが初めてだったので勉強になったとの声が聞かれた。

食育月間以外の月の取組

提出都道府県名	長崎県
政令指定都市名	
取組市町村名	長与町
取組団体・企業名	
取組の名称	母子事業での取り組み マタニティクッキング・離乳食教室・モグモグ教室・離乳食づくり動画配信
実施時期	マタニティクッキング（２ヶ月に１回） 離乳食教室・モグモグ教室（毎月） 離乳食づくり動画配信（随時）
取組内容	・マタニティクッキング 実施体制：定員６組程度の小集団教室です。母子手帳交付時や、妊娠中期時に個別通知で周知を図っています。調理は手袋やマスク、パーテーションなどの対策をとりながら取り組んでいます。 目的：妊娠中・授乳期の食事（量・内容）注意点を学ぶこと 対象：妊婦 参加人数：１２組 ・離乳食教室 実施体制：定員１２組程度の小集団教室です。６組ずつ受付時間を分けて実施しています。栄養士による離乳初期の講話や、離乳食のつぶし体験・試食を行っています。離乳食の作り方は動画を使いながら説明し、イメージがわくような工夫をしています。 目的：離乳初期の進め方、食べさせ方を知ること 対象：４～５ヶ月児とその保護者 参加人数：６５組 ・モグモグ教室 実施体制：定員なしの小集団教室です。参加者の人数が多い時には部屋を分けて開催しています。栄養士による離乳中期の講話や、離乳食の試食を行っています。食べる様子をみながら口の動きを確認し、個に応じたアドバイスをしています。 目的：離乳中期の進め方・離乳食の形態の程度を知ること 対象：７～８ヶ月児とその保護者 参加人数：５７組 ・動画配信の紹介 教室に参加することが不安な方や離乳食を開始した際に作り方について確認したい方向けに、令和３年度から作り方動画を作成し配信しています。乳児健診で全員に配布している長与町離乳食ガイドブックに動画のＱＲコードをつけ、周知する工夫をしています。 実施体制：作成した動画はユーチューブを介して随時配信しています。現在配信している作り方動画は４本（離乳初期時期のもののみ）ですが今後は中期・後期・完了期各時期の動画を配信していく予定です。 目的：保護者の離乳食づくりの不安軽減をはかること 対象：離乳食時期の児とその保護者 参加人数：視聴回数延べ４１４回（配信開始～Ｒ４.１２.２８時点。期間中は不明）

食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	表記
取組の名称	紫蘇ジュースを作ろう
実施時期	9月
取組内容	目的：畑で収穫した赤紫蘇を使って紫蘇ジュースを作り、旬の食材を味わいます。 対象者：年長児 内容：高田保育所の畑「高田農園」で収穫した赤紫蘇を使って紫蘇ジュースを作りました。みんなで枝と葉っぱを丁寧に分けました。赤しそを煮て、クエン酸を入れると魔法のように色が変わり、みんな驚いた様子でした。「美味しい」「おかわりしたい！」などの声が聞かれました。  

食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	
取組の名称	畑で収穫したさつま芋で焼き芋をしよう
実施時期	12月
取組内容	目的：父子行事の取組みとして、お父さんやおじいちゃんに参加して頂き、焼き芋会を実施しました。保育所内の畑に苗を植え、収穫し、焼いて食べるという一連の流れの中で「焼いて食べる」ことを体験します。 対象者：年長児のお父さん、おじいちゃん（14名）、年中・年長児（27名） 内容：園庭で枯葉や木の枝を集めて薪をくみ、焚火をして芋を焼きます。お父さん、おじいちゃんが木材を切り、火をおこしました。その後、年長児がかまどの火おこし体験を行いました。みんなでさつま芋を洗い、濡らしたペーパーとアルミホイル芋で包み焼きます。待っている時間に、缶下駄づくりを行いました。お父さんと作った缶下駄で遊んだり、鬼ごっこをする姿もみられ終始楽しい雰囲気でした。最後に試食会を行い出来立ての焼き芋を食べました。「あついね～」「美味しいね」などの声が聞かれました。   

食育月間以外の月の取組

提出都道府県名	長崎県
政令指定都市名	
取組市町村名	
取組団体・企業名	
取組の名称	お米を炊こう
実施時期	12月
取組内容	目的：防災用のかまどを使ってお米を炊きました。お米の栄養を学び、園児が自分でご飯が炊けるように練習しました。 対象者：年長児（10名） 内容：教室で米の栄養についてお話をしました。稲穂の皮をむいてみて、一粒一粒をよく観察しました。炊く前の米を試食して「かたい」「歯が折れそう」などの声が聞かれました。米を擦り切り1合はかって、順番で米を洗いました。その後、園庭に出て、水を入れて吸水している間に枝、葉を集めて火をおこしました。お米が炊けるまで「まだかな」「あけてみたいな」など楽しみにしている声がきかれました。みんなでカウントダウンをして蓋をとり大きな湯気とお米の匂いが広がり、歓声が上がりました。自分でおにぎりを作って給食の時間に食べました。異年齢児も出来立てのご飯を食べて「おいしい」「おこげも食べてみたい」「おかわり」などの声が聞かれました。
	 

食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	長与町グリーン・ツーリズム推進協議会
取組の名称	玉ねぎ収穫
実施時期	令和4年4月16日(土)
取組内容	ありのままの自然を生かしたグリーン・ツーリズムは、農業や漁業の体験等を通して、地域や自然への関心が高まるほか、生産者の思いを知り安全・安心で新鮮な食材を味わうことで、命の教育、食育につながることが期待されます。 実践団体の農園において、町内外から45名が参加し、玉ねぎの収穫体験を行いました。 参加者は小さい子ども連れの若い親子が大半で、大きな玉ネギをお父さんと一緒になって収穫している姿が微笑ましく、あちらこちらで歓声が聞こえていました。体験会を楽しんでいることが窺え、初めての試みの玉ネギ収穫体験会は大盛況でした。収穫体験会後のぜんざい会も盛況で、「美味しい」と何杯もお代わりするお子さんもいたことから、もう一つの目的であった食文化の提供にも寄与できたものと思います。

食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	長与町グリーン・ツーリズム推進協議会
取組の名称	さつまいも栽培
実施時期	令和4年5月28日(土) 令和4年9月23日(金)
取組内容	ありのままの自然を生かしたグリーン・ツーリズムは、農業や漁業の体験等を通して、地域や自然への関心が高まるほか、生産者の思いを知り安全・安心で新鮮な食材を味わうことで、命の教育、食育につながることが期待されます。 5月は、町内子供会の親子連れ55名が参加し、一家族15本のさつまいも苗の植え付け体験を行いました。 大人も子どもも初めての体験で、一生懸命に親子で芋苗の植え付けをしている姿が微笑ましく、体験会終了後はぜんざい会を催し、会員・スタッフとの交流を図りました。収穫までは、毎月、苗の生長をお知らせしました。 9月には、同じく59名が参加し、さつまいもの収穫体験を実施しました。 芋畑が複数回にわたりイノシシの被害にあったものの、当日は大量の芋を収穫することができました。「芋が沢山付いている」「大きい芋が埋まっている」「こんなことは初めての体験だ」「またやりたい」等と、子ども達の笑顔や歓声があちらこちらで上がっていました。

食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	長与町グリーン・ツーリズム推進協議会
取組の名称	カゴ漁体験
実施時期	令和4年7月30日(土)
取組内容	ありのままの自然を生かしたグリーン・ツーリズムは、農業や漁業の体験等を通して、地域や自然への関心が高まるほか、生産者の思いを知り安全・安心で新鮮な食材を味わうことで、命の教育、食育につながることが期待されます。 大村湾において、親子23名が参加し、カゴ漁体験を行いました。 一家族ごとに漁業者の船に乗り込み、湾内に設置していたカゴを引き上げると、カニやシャコなどが大漁でした。漁業者にとっては、漁業に触れる機会を提供でき、子どもたちの笑顔が見られたことは大きな意義があったようです。参加者からも、「船に乗って漁業をするという貴重な体験が出来た」「夏休みの良い思い出になりました」「期待を上回る満足度でした」などの声がありました。

食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	長与町グリーン・ツーリズム推進協議会
取組の名称	ブルーベリー摘み取り
実施時期	令和4年7月23日(土) 令和4年8月6日(土)
取組内容	ありのままの自然を生かしたグリーン・ツーリズムは、農業や漁業の体験等を通して、地域や自然への関心が高まるほか、生産者の思いを知り安全・安心で新鮮な食材を味わうことで、命の教育、食育につながることが期待されます。 実践団体の農園にて、ブルーベリーの摘み取り体験を2回行いました。 1回目は71名、2回目は74名と多くの親子連れの参加がありました。 夏の太陽を浴びて色濃く熟した実を摘み取り、その場で実食。子どもたちは、汗をかきながらも笑顔で摘み取っていました。参加者からは、「美味しいブルーベリーを食べることができて満足だった」「農園からの眺めも良くてリフレッシュできた」などの声がありました。

食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	長与町グリーン・ツーリズム推進協議会
取組の名称	オリーブ収穫
実施時期	令和4年10月15日(土)
取組内容	ありのままの自然を生かしたグリーン・ツーリズムは、農業や漁業の体験等を通して、地域や自然への関心が高まるほか、生産者の思いを知り安全・安心で新鮮な食材を味わうことで、命の教育、食育につながることが期待されます。 大村湾を望む眺めの良い農園で、オリーブの収穫体験を行いました(親子4名の参加)。 長与町の特産物でもあるオリーブの収穫体験、実践者の搾油施設を見学することで、オリーブオイルの生産過程を知ることができ、参加者も満足されたようでした。

食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	長与町グリーン・ツーリズム推進協議会
取組の名称	みかん狩り
実施時期	令和4年10月29日(土) 令和4年11月19日(土) 令和4年11月26日(土) 令和4年12月10日(土) 令和4年12月17日(土) 令和4年12月24日(土)
取組内容	ありのままの自然を生かしたグリーン・ツーリズムは、農業や漁業の体験等を通して、地域や自然への関心が高まるほか、生産者の思いを知り安全・安心で新鮮な食材を味わうことで、命の教育、食育につながることが期待されます。 10月末から12月にかけて、長与町の特産物であるみかんの収穫を3つの実践団体により計6回実施し、町外保育園や親子連れなど多くの方が参加しました。 参加者： 27名、 13名、 18名、 4名、 11名、 12名 それぞれの実践団体が、異なる品種の収穫や、特徴のある内容でみかん狩りの体験を行いました。 ・園内では長与みかん音頭などの音楽が流れ、みかんの成長過程を写真パネルで展示するなど、工夫を凝らして体験を行っていました。収穫後は、ジュースで果汁100%のみかんジュースを提供し、参加者は大喜びでおかわりしていました。 ・シルバー人材センター会員が園児の補助をしながら一緒にみかんの収穫を行い、収穫後に野菜農園で収穫したさつまいもを披露すると歓声が上がりました。最大78才の年齢差を超えて、人と人がふれあう感動の1時間となりました。 ・子どもたちは、最初は慎重にみかんを収穫していましたが、途中から慣れた手つきでたくさん収穫していました。園内は食べ放題で、採りたての新鮮なみかんを初めて口にした参加者は「おいしいね」「甘いね」と喜んでいました。